

## 地域経済分析システム（RESAS）の最新情報



平成31年1月

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

内閣府 地方創生推進室

# 1. RESASの改善予定 – 機能およびデータの追加 –

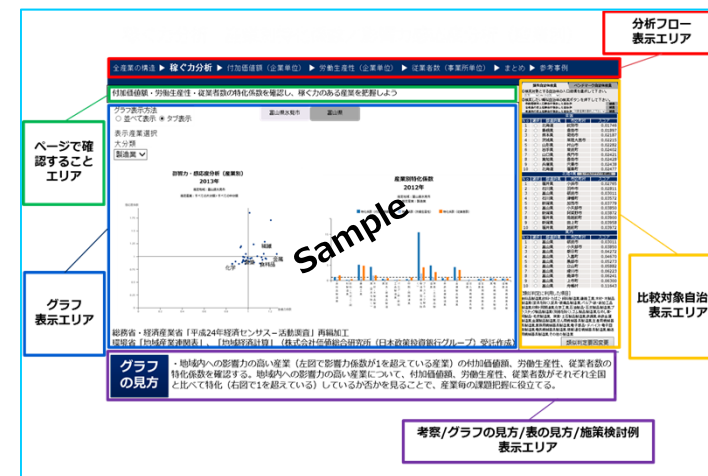


RESASをより便利に利用できるよう、自治体等RESASユーザーの要望を踏まえ、データ分析支援機能と自治体サマリー機能を開発中。また、データを追加し、メニュー内のデータを拡充する予定。

※画像はすべてイメージです

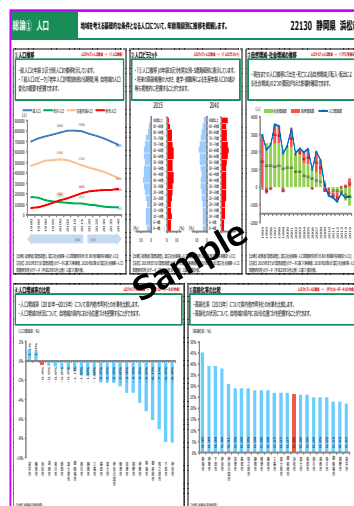
## データ分析支援機能（類似自治体自動表示等）

- グラフの見方や読み取れる事実を自動表示する機能。分析に不慣れなユーザーの活用をサポートする。
- 類似自治体など、参考となる自治体を簡易に把握できる機能も搭載。地域間比較分析の深化に繋がる。



## 自治体サマリー機能

- RESASの分野別データを自治体単位で簡易に出力できる機能。
- Excel形式で出力され、保存・印刷が可能。資料作成の負担が大幅に軽減される。



## データ追加

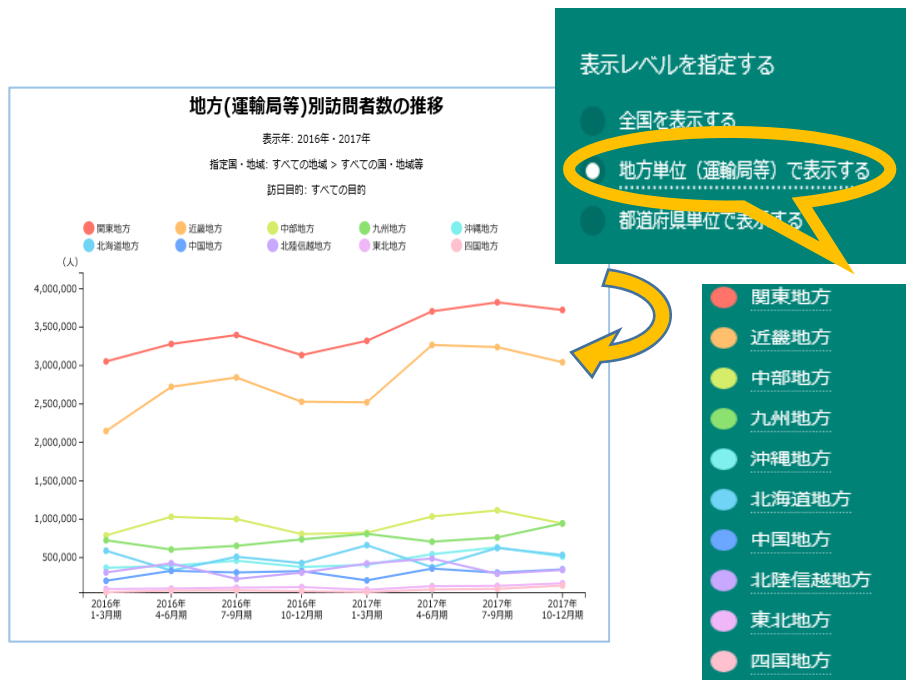
- 「地域未来牽引企業」情報を「表彰・補助金採択」メニューに追加
- 「旅行目的」情報を「外国人入出国空港分析」と「外国人移動相関分析」に追加

※旅行目的：①観光・レジャー②家族・知人の訪問③業務④研修・学会等⑤留学⑥乗り継ぎ⑦その他

### 2018年3月に利用ニーズの高い観光マップを改善

#### 「外国人訪問分析」に地方単位のデータを追加

- 一地方内で複数の都道府県を訪問した訪日外国人について、（各県訪問者数の単純合算ではなく）地方単位で集計した訪問者数データが利用可能。



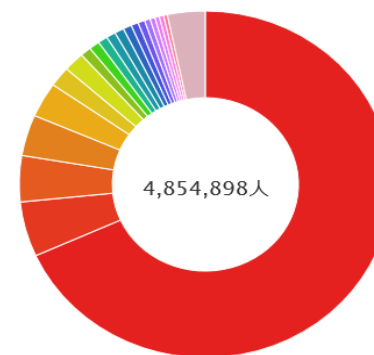
出典: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」 日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」

#### 「外国人入出国空港分析」「外国人移動相関分析」の搭載データを、国交省「FF-Data（訪日外国人流動データ）」に入れ替え

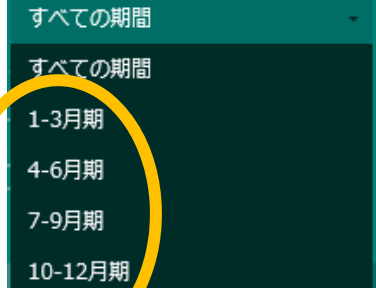
- 年単位だけでなく、**四半期単位でも分析可能**。季節変動による訪日外客数を把握可能。

#### 入国空港 x 出国空港内訳

表示年・期間: 2016年すべての期間  
指定地域: 北海道



- 1位 新千歳空港 - 新千歳空港 3,314,081人 (68.26%)
- 2位 成田国際空港 - 成田国際空港 248,573人 (5.12%)
- 3位 新千歳空港 - 函館空港 208,275人 (4.29%)
- 4位 函館空港 - 新千歳空港 185,893人 (3.83%)
- 5位 東京国際空港(羽田空港) - 東京国際空港(羽田空港) 157,670人 (3.25%)



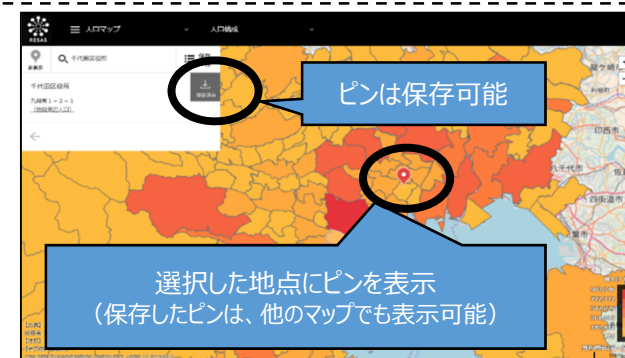
**四半期単位でも分析可能に**

出典: 国土交通省「FF-Data(訪日外国人流動データ)」より作成

### 利便性の向上を目的に、新機能を追加、画面描画速度を改善

#### 地図上の検索機能追加

- RESASの地図上で、施設や住所を検索し、ピンで表示・保存する機能。
- 例えば、「外国人メッシュ」で、地域の観光・商業施設の周辺に、訪日外国人がどの程度滞在しているかを分析しやすくなる。



#### 画面キャプチャ機能の追加 (Google Chrome限定)

- RESASのグラフやマップをより簡単にキャプチャで取得できる機能。
- 資料作成がよりスムーズになる。



#### 合算・比較地域の登録機能

- 自治体をまたぐ経済圏や広域地域など、頻繁に合算や比較したい複数自治体を、事前登録・保存する機能。



#### 読み込み速度の改善

- 画面の読み込み速度を現在よりも改善。



人口メッシュ、将来人口メッシュ、流動人口メッシュ、外国人メッシュ、農業産出額、農地分析、海面漁獲物等販売金額

## RESASを活用して、地方版総合戦略や、創業支援等の具体的な施策案を策定

### RESASを活用し、地方版総合戦略を策定

- 戦略策定に係る作業を委託することなく、RESASも活用し、職員自らで実施。県内では最初に地方版総合戦略を策定。



「うきは市ルネッサンス戦略」において、RESASによる分析結果を多数採用



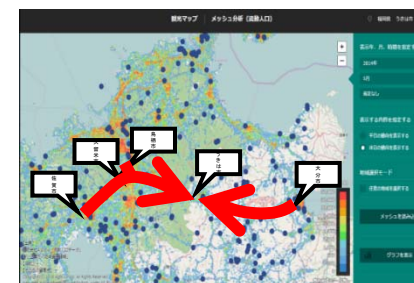
副市長が率先して、RESAS活用検討会の開催や、分析結果の職員間での共有等を実施

### 創業支援や観光戦略など、具体的な施策展開にもRESASを活用。

- (創業支援) RESASのデータで、飲食料品の経営者の年齢が若いことを確認。新商品開発やデザイン力向上などの創業支援セミナーで、意欲ある若者を後押し。
- (観光戦略) RESASによる人口流動データにより、福岡都市圏に加え、日田市、鳥栖市、佐賀市、大分市など東西方向からの入込が多いことが判明。観光プロモーションの対象地域を見直し。また、RESASデータと独自ヒアリング調査により、立ち寄り型ではなく、目的地型施設としての道の駅の重要性を確認し、施設・機能の充実を検討中。



女性を対象とした創業支援セミナー



(参考) 東西軸の重要性を発見

## 4-1. 普及の取組 – 政策立案ワークショップ–



産業・観光等の有識者を派遣し、RESASを活用した課題分析、政策立案等について議論。  
→地方公共団体がデータに基づく政策立案や行政の境界を超えた連携を行うきっかけに。

### 【平成30年度開催実績】

広島県東広島市、沖縄県沖縄市、岡山県津山市、  
北海道東神楽町、宮城県東松島市、熊本県菊池市、  
三重県松阪市、香川県多度津町（全8回）

※今後、2回実施予定

### 【平成29年度開催実績】

長野県塩尻市、岐阜県山県市、北海道伊達市・壮瞥町・洞爺湖町・豊浦町、岩手県北上市、滋賀県湖南市・和歌山県橋本市・福井県永平寺町・奈良県王寺町、福岡県大川市、愛媛県四国中央市

### 【平成28年度開催実績】

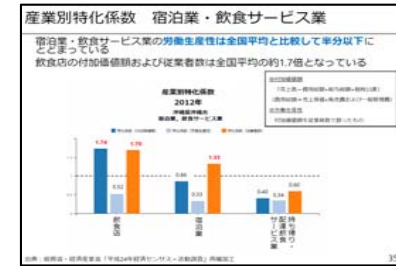
岩手県花巻市、沖縄県南城市、大分県別府市、茨城県かすみがうら市、大阪府八尾市、大阪府大東市、滋賀県近江八幡市、兵庫県豊岡市、新潟県燕市、北海道二セコ町、岐阜県下呂市等7自治体、香川県観音寺市

### 沖縄県沖縄市の例

- RESASを用いて沖縄市の地域経済の現状と課題を分析するとともに、今後の観光地戦略の方向性について議論を実施。



RESASの産業構造マップで宿泊業の付加価値額を分析



宿泊業、持ち帰り・配達飲食サービスの労働生産性は全国平均と比較して半分以下にとどまっている

### 【平成27年度開催実績】

福岡県うきは市、山形県酒田市、愛媛県新居浜市・西条市、  
北海道帯広市、島根県松江市、三重県四日市市

## 政策立案ワークショップ後のフォロー

平成30年度にワークショップを開催した地方公共団体を集め、ワークショップ後の政策立案に向けた進捗状況を確認するほか、政策立案に向けて参考となる専門家・有識者を紹介し、地方公共団体のデータに基づく政策立案の後押しを実施予定。

## 4-2. 普及の取組 – 政策アイデアコンテスト2018–



### RESASを活用して自らの地域を分析し、地域を元気にするような政策アイデアを募集

- 募集区分：高校生・中学生以下の部／大学生以上一般の部
- 募集期間：2018年7月17日（火）～ 10月10日（水）  
⇒応募総数832件（高校生・中学生以下の部228件／大学生以上一般の部604件）
- 最終審査会 & 表彰式：2018年12月15日（土）（会場：中央合同庁舎第8号館 講堂）

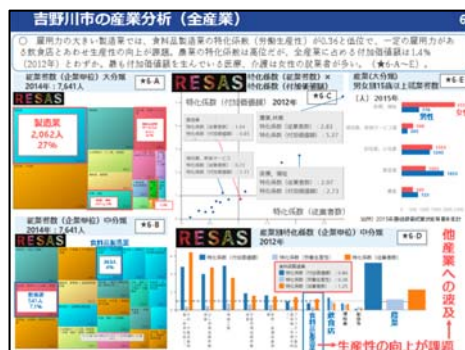
### 地方創生担当大臣賞（大学生以上一般の部）

#### 徳島県吉野川市役所 & 財務省徳島財務事務所 若手プロジェクトチーム

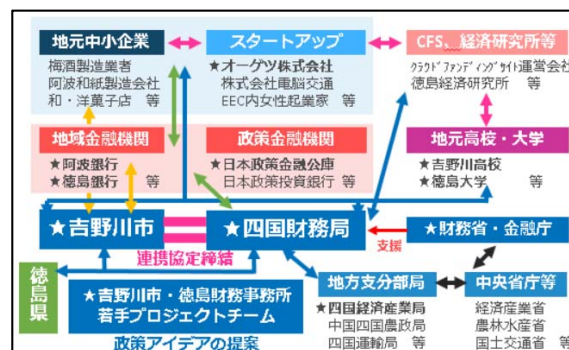
[分析] RESASの人口マップや産業構造マップを活用し、吉野川市の年齢階級別純移動数や各産業の生産性等を分析。

[課題] 若手女性人口の減少、食料品製造業の生産性の低さ、若者の新規就農者の減少等が判明。

[政策アイデア] 女性や若者が中心となる新たな産業・雇用の場を生み出すため、エディブルフラワー（食用花）に着目。LED栽培システムを有する県内企業と連携し、廃校を活用したエディブルフラワー工場等を誘致、建設。多様な主体が連携・対話をすることで、持続的かつ新たな社会的・経済的価値の創造を目指す。



食品製造業の生産性の低さなどを分析



## 4-2. (参考) 地方創生☆政策アイデアコンテスト2018 最終審査会進出8組



	政策アイデアのタイトル	所属/チーム名等 (敬称略)	分析対象地域	予選地域
高校生・中学生以下の部	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">地方創生担当大臣賞</div> ハロウィンかぼちゃで交流振興・生産振興～角島大橋ハロかぼランタ ンライトアップ大作戦～	山口県立豊北・下関北高等学校	山口県 下関市	中国
	シリエトク！～ウパシから得る感交～	北海道斜里高等学校	北海道 網走市 斜里町	北海道・東北
	Enjoy cycling!!～愛媛の風を感じてみんけん！～	愛媛県立松山南高校	愛媛県	四国
	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">優秀賞</div> 鶴の恩返し	群馬県立太田東高等学校	群馬県	関東
大学生以上一般の部	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">地方創生担当大臣賞</div> 花で彩る吉野川市の未来～Edibleflower Ecosystem Challenge～	吉野川市役所 & 財務省徳島財務事務所 若手プロジェクトチーム	徳島県 吉野川市	四国
	<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;">優秀賞</div> まちなかにみんなが集まりたくなる！魅力をつくる！	未来のオトガワ実行委員会	愛知県	北陸・中部
	地元米を活用した地方創生～コウノトリ育むお米で日本を元気に～	神戸大学 保田ゼミ 豊岡プロジェクトチーム	兵庫県	近畿
	Kawaguchi Melting Project	株式会社コーエイリサーチ& コンサルティング かわぐチーム (若手有志)	埼玉県 川口市	関東



## 4-2. 【参考】アイデアコンテスト2017 その後〈進捗状況〉



政策アイデアコンテスト2017のファイナリストの提案が、実現に向けて動き出している。

### **香川大学 地域連携学生委員会 なえどこ（地方創生担当大臣賞） 四国財務局・町主催によるシンポジウムを開催**

- 土庄町で開催された政策アイデアシンポジウムにて、コンテストの受賞報告を行い、土庄町長や地元企業・住民に向けて観光資源としての「迷路のまち」と地域の空き家を活用した民泊の提案アイデアを紹介（2018年2月）。
- シンポジウムに出席した地元企業が「ぜひ学生さんに協力したい」と空き家を提供。学生らが改修し、簡易宿所の許可を得た上で、民泊サイトなどに登録して運営をスタートさせる予定（2018年11月）。



空き家の改修作業を進める香川大学の学生ら

### **岡山県備前市 Bizen Team RESAS（優秀賞） ミサワホームグループの協力のもと、定住イベントを実施**

- 2018年2月に備前市と「まちづくり包括連携に関する協定」を締結したミサワホームグループの協力のもと、同チームの提案である定住イベントの実現に向けた定例の意見交換会を開始（2018年5月）。
- ミサワホームなど地元企業の協力のもと、アイデアコンテストで提案された定住イベントの第1弾「プレ金Night（楽しむ場・出会いの場・交流の場を提供）」を開催（2018年10月）。当日は、備前市内の飲食店など6店舗が出店し、約300名の方が来場された。



「プレ金Night」当日の賑わい

## 4-3. 普及の取組 – 第3回RESASアプリコンテスト



### RESASを活用した地域経済分析や、地域の魅力発掘に役に立つアプリケーションを募集

#### ➤ 募集作品

(1) RESAS-API (※) を使用し制作したアプリケーション ※API: Application Programming Interface

(2) RESASを用いて実施した分析結果及び独自データを用いて制作されたアプリケーション

➤ (例: IoTのセンサーデータ、市町村や観光協会などが収集した地域データ等)

➤ 募集期間: 2018年9月7日(金) ~ 1月7日(月)

➤ 最終審査会&表彰式: 2019年2月16日(土)

(会場: 中央合同庁舎第8号館 講堂)



### (参考) 第1回RESASアプリコンテスト【最優秀賞】

#### ひなたGIS (地理情報システム) 【宮崎県情報政策課が開発】

- 地域の様々なデータを地図上に重ね合わせることができる統合型地理情報システム。
- 2017年5月12日に一般公開。年間約5万アクセス。
- 「宮崎県まちなか活性化推進計画」において活用されている。昨年度、庁内限定版も公開し庁内データも公開。県災害共有システムへの活用や農業データとの連携も予定されている。

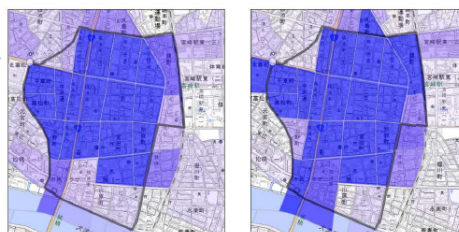
#### 宮崎県まちなか活性化推進計画

左図: 事業所の集積状況

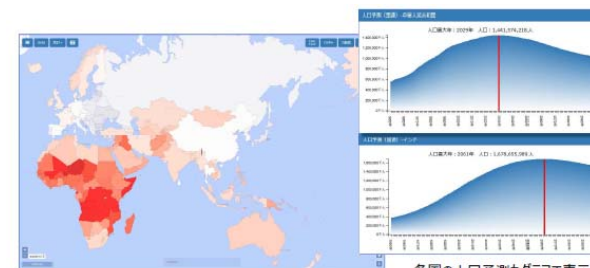
右図: 従業者の集積状況

※第五次宮崎市総合計画などを上位計画とする、中心市街地区域を特化した計画

《町丁目別面積あたりの事業所数・従業員数の集積状況》  
■ 図① 事業所の集積状況 ■ 図② 従業者の集積状況



出典: 政府情報ポータル総合窓口 (e-Stat) のデータを用いたGIS  
(<https://gis.pref.miyazaki.lg.jp/hinata/>) 上で表示  
色が濃いほど町丁目別面積あたりの集積度が高い



各国の人口予測もグラフで表示できる。

掲載データ例: 世界の人口予測

### 来年度より各都道府県庁の新規採用職員向けRESAS研修を実施

- まち・ひと・しごと創生本部事務局・稲山地方創生総括官より各都道府県庁の総務部長へ、来年度採用者の新人職員研修にてRESAS研修を取り入れるよう案内文を郵送（2018年10月26日付）。
- 新人以外の若手研修を含めて16の県から研修の申込みをいただく（2019年1月7日現在）。

#### 研修の概要

- 目的  
各都道府県の新入職員に対して、地域経済分析システム（RESAS）などのビッグデータを活用し、地域をデータで分析するスキルの習得を目指す。
- 研修内容  
・RESASの操作方法、分析手法、全国の活用事例等について、座学形式で説明  
・研修時間：2～3時間程度（相談可）
- 対象者  
2019年度採用の新入職員等
- 派遣する講師  
各経済産業局又は内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局のRESAS担当職員等

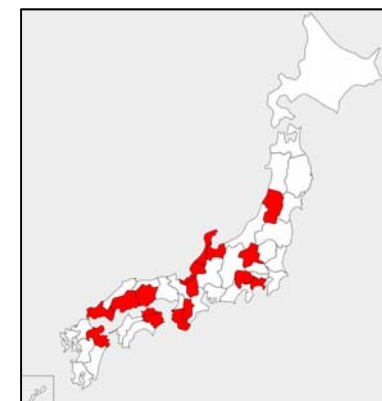
#### 申込方法

【件名】に「（自治体名）新入職員向けRESAS研修の申込み」とご記入いただき、

- ①自治体名
  - ②ご担当者の氏名・部署・役職・電話番号・メールアドレス
  - ③希望日（複数の候補日をご提示ください）
  - ④参加人数（後日、変更可能）
- を明記の上、以下のメールアドレスにお申込みください。  
メール：g.resas.g9g@cas.go.jp

#### 申込み済み（16件）

山形、群馬、神奈川、山梨、  
富山、石川、福井、滋賀、  
奈良、和歌山、岡山、広島、  
山口、香川、徳島、大分



## 4-5. 地方経済産業局における取組



地方公共団体等でのRESAS活用を促すため、地方経済産業局等とも継続的に連携を実施

### 地方経済産業局における取組

- 出前講座等による地方自治体サポート  
各局にRESAS調査員を配置。29年度は年間約268回の出張研修（出前講座）等により自治体のRESAS活用を支援。
- 経産局ホームページにおけるRESAS情報サイトの整備  
各経済産業局のホームページに、RESAS関連情報のページを整備。地方自治体に加え、地域金融機関、商工団体、地方議会議員等からの相談にも応じる旨明記。
- RESAS活用等の優良事例のPR  
RESASを活用する地方自治体等について、HPにおける事例紹介、経産局長による出張や表彰を行い、地元紙などを通じて、地方創生に関わる様々な組織の目にも触れるよう、地元でPR。

### 各地方経済産業局等RESAS担当部局(相談窓口)

各地方経済産業局等	部署	連絡先
北海道経済産業局	総務企画部 企画調査課	011-709-1775
東北経済産業局	総務企画部 企画調査課	022-221-4861
関東経済産業局	総務企画部 企画調査課	048-600-0232
中部経済産業局	総務企画部 企画課	052-951-2694
近畿経済産業局	地域経済部 地域開発室	06-6966-6012
中国経済産業局	総務企画部 企画調査課	082-224-5626
四国経済産業局	総務企画部 企画課	087-811-8507
九州経済産業局	地域経済部 地域経済課	092-482-5574
内閣府沖縄総合事務局	経済産業部 企画振興課	098-866-1727